

歴史さんぽ ⑨

芦屋川にそって VII

あしや子ども風土記

芦屋川は、市内でもっとも大きい川で、長さが六キロメートル余りあります。

地図を見ますと、その源は、芦屋の北西の六甲山地で、西宮市との境にある白山石宝殿あたりであって、芦屋川本谷を南に流れ、奥山の石仏谷や黒越谷などの谷水を合わせ、水車谷を過ぎ、高座川と合流して川幅が広くなり、阪急芦屋川駅付近からまっすぐ南の

芦屋の海に流れ込んでいます。この芦屋川には、九つの橋がかかっています。

芦屋川は、むかしから人々の暮らしに、多くの影響を与えてきました。だから、芦屋川に沿って北へたどって行きますと、芦屋の歴史や伝説などの跡がいくつも残っていて、そのころの人々の暮らしのようすを知るきっかけになることでしょう。

潮見桜

開森橋の東山手夢保育園の北側に、潮見桜と書かれた木の柱があり、そばに「しだれ桜が植えられています。初代は在原業平が植えたといわれています。潮見と



潮見桜 大正10年頃

いつのは、昔、西山町あたりから芦屋の沖を見ると、遠く東の和歌山県のあたりから、暖かい黒潮が流れてくるのが見えたからだと言われています。二代目潮見桜は前田町に、三代目は西山町付近に植えられ、有名な木に成長していたそうです。明治六年には、開森橋の西側にあった芦屋小学校（今の精道小学校）の校庭に二本の桜が植えられています。京都の「祇園桜」のように美しく咲き、芦屋の潮見桜は、その頃の新聞や芦屋川駅の案内にも出されました。

今の潮見桜はこのような歴史のある桜を育てるために

植え継がれたものです。

また業平橋から開森橋上流までの桜並木は、春の満開のころには多くの家族連れでにぎわいますが、この桜は、昭和二十二年に市民の寄付で植えられたものです。

★ノット 潮見（汐見）桜 初代は、西山町の芦屋廃寺・塩通山法恩寺内に在原業平が植えたといわれています。二代目は、前田町法恩寺の西南、国道二号線の北にあった大空堂の森にあった。三代目は、開森橋の西詰に明治六年（一八七三）芦屋小学校の校庭に植え継がれ、昭和初期まで名木として知られた。四代目は、昭和三十三年、芦屋史談会によって現在の場所に植樹された。

★参考文献 『芦屋郷土誌』 細川道章

芦屋神社

阪急芦屋川駅の北、開森橋を東へ渡り、しばらく行くと大きな石灯籠があります。その右の道を行くと、十分ほどで神社につきます。

芦屋神社（芦屋天神社）の名は、古くは江戸時代の寺社御改委細帳（一六九一年）に出ています。境内は、赤松や黒松、榎などの木で覆われ、珍しい木

や石で作った塔などがあります。春には花まつりや舞楽があり、秋にも祭りが行われます。神社の建て物は昭和五年に作り変えられました。元は、「芦屋天神社」と呼ばれていました。昭和二十一年に「芦屋神社」と改められました。

石段を上り、左の方へ行く「水神社」と刻まれた石碑があります。そこは小山のようになっていて、南側にトンネルのような入口があって、石組みになり、奥の石の部屋に石祠がまつられています。これは、今から千四百年ほど昔の古墳、お墓です。そのころの人々は、人が亡くなると、石で造った立派な横穴の墓を造り、丁寧に葬りました。芦屋の山麓には、このような古墳がたくさんあったことがわかっています。

「水神社」というのは、芦屋川の北の方に、弁天岩と呼ばれる大きな岩があって水の神様がまつられていました。その後、芦屋神社に移され、「水神社」としてまつられたのです。



芦屋神社のようす

★参考文献 『芦屋郷土誌』 細川道章
*平成七年の阪神・淡路大震災で被災し、現在の芦屋神社は上記と異なっています。

城山

芦屋川と高座川の間にある城山鷹尾山は、三角形のように整った形で高さが二百七十メートルあり、ハイキングコースとして親しまれています。

山道を登ると、色々な植物や鳥のさえずりも聞こえてきます。山頂に立つと、芦屋の町や大阪湾の海が目の前に広がり、足元にはロックガーデンの珍しい形の花こう岩の岩な



城山

どが見渡せます。鷹尾山とも呼ばれているのは、ここに鷹尾城という城があったと思われま

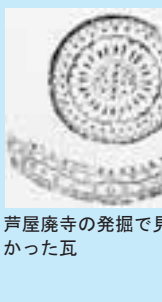
★ノット 永正八年（一五二一年）、芦屋地方で勢力の強かった細川高国に味方した瓦林政頼が鷹尾城にたてこもり、同じ細川家でありながら高国を敵にした細川澄元と戦った。松若物語という、父と子の悲劇の舞台として伝わっている。

★参考文献 『松若物語』は、『あしや子ども風土記』伝説・物語参照

芦屋廃寺

阪急芦屋川駅から水道筋を西へ三百メートルほどいくと、「芦屋廃寺跡」と刻まれた石碑がマンシヨンの前に建っています。

昔の記録には、「塩通山法



芦屋廃寺の発掘で見つかった瓦

恩寺」という寺名が出ていますが、このあたりに奈良時代の有名な坊さんで行基という人が寺を開き、その後、平安時代の歌人で芦屋とも関係の深い在原業平という人が建てたと伝えられる、お寺があったようです。

★参考文献 『新修芦屋市史本編』 芦屋市「芦屋の生活文化史」 芦屋市教育委員会

サラ金・クレジット問題でお悩みの方、完済された方 広告

- ◎債務整理の方法は自己破産ではありません。
- ◎例えば「任意整理」という方法は、取引が5年以上あれば、借金がかかり減額できる可能性があり、場合によってはお金が戻ってくる場合があります。（過払金）
- ◎完済されている方でも過払金が生じていることがありますので、完済から10年たっていない方はぜひご相談下さい。

費用分割可

認定司法書士に債務整理を委任すると、業者から本人への取立は止まりますのでご安心下さい。

甲東園法務司法書士事務所

完全電話予約制 0798-54-3259 ■電話受付時間：平日9時～18時
阪急今津線甲東園駅徒歩2分 / コインパーキング(有料)が近くにあります。

シリーズあしや子ども風土記

■ご希望のかたは、美術博物館・市役所売店で販売しています。ご購入ください。

第1集「伝記・物語」・第3集「植物のかんさつ」・第4集「小さな生きものたち」・第5集「文学さんぽ」と第9集「写真で見る芦屋今むかし2」は各冊400円。第6集「芦屋の地名をさぐる」・第8集「描かれた芦屋の風景」は各500円。



第2集「歴史さんぽ」・第7集「写真で見る芦屋今むかし1」は完売しました。

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432